木更津工業高等専門学校	開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	情報処理Ⅰ

科目基礎情報

科目番号	0020	科目区分	専門 / 必修
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	機械工学科	対象学年	1
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	藤本邦昭著「ゼロからはじめるVisual Basic入門」森北出版、2012年、2200円(+税)		
担当教員	小川 登志男		

到達目標

1. 情報セキュリティについて理解するとともに、インターネットや電子メールの操作ができる。
2. Visual Basicの簡単な使い方を理解するとともに、フローチャートを見ながら条件分岐を行うプログラムが作成できる。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	情報セキュリティについて説明し、身近な情報セキュリティ問題に対して対策を取ることができる	情報セキュリティについて説明できる	情報セキュリティについて説明できない
評価項目2	Visual Basicの基本的な使い方を理解し，条件分岐を伴うプログラムを正確かつ過不足なく作成できる	Visual Basicの基本的な使い方を理解し，条件分岐を伴うプログラムを作成できる	Visual Basicの基本的な使い方を理解し，条件分岐を伴うプログラムを作成できない

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	1. 情報セキュリティについて学習する。 2. Visual Basicの使い方について学習する。
授業の進め方・方法	1. 授業は講義形式で行うが、授業中にパソコンを利用した作業や演習を行うことが多い。 2. 教科書と配付資料に基づいて授業を進めていく。 3. 授業90分間に対して90分以上の復習を教科書や配布資料を活用して行う。
注意点	パソコンを使った演習が多いため、あまりパソコンを使い慣れていない人は、空き時間等も利用してできるだけ早くパソコンの操作に慣れること。また、毎回資料を配布するので、紛失しないようにファイリングしておくこと。授業時間中に作成しきれなかった演習問題は、空き時間を利用して作成すること。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	ガイダンス	ネットワークセンタのコンピュータシステムについて理解できる
		2週	コンピュータの仕組み	コンピュータの仕組みについて理解できる
		3週	情報の表現	情報の表現方法を理解できる
		4週	プログラミング言語の種類	プログラミング言語の種類について理解できる
		5週	Hello Worldプログラム	Hello World! と表示させるプログラムを入力・実行することができる
		6週	コントロール	Visual Basicにおけるコントロールを理解できる
		7週	プロパティ	プロパティを理解できる
		8週	前期中間試験	試験実施
	2ndQ	9週	答案返却 電子メールの仕組みおよび使い方	答案の返却および解説 電子メールの仕組みおよび正しい使い方を理解できる
		10週	加算プログラム	加算プログラムを入力・実行できる
		11週	定数(1)	定数について理解できる
		12週	定数(2)	定数について理解できる
		13週	フローチャート	フローチャートの読み方を理解できる
		14週	条件分岐	条件分岐を理解しプログラムを作成できる
		15週	前期定期試験	試験実施
		16週	答案返却 情報の取り扱い	答案の返却および解説 情報の正しい取り扱い方を理解できる

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	課題	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	80	0	0	0	0	20	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	0